


# 中学生用啓発教材 「かけがえのない自分かけがえのない健康」(抜粋)



## 第4章 薬物乱用と健康

### 薬物乱用って どういうことだろう？

日本における薬物乱用の実態を知ろう！

薬物乱用とは、覚せい剤などの禁止されている薬物やシンナーなどの化学物質を不正な目的や方法で使用することです。また、医薬品の本来の治療目的からはずれた用法、用量での使用も薬物乱用です。一度だけでも「乱用」と言い、犯罪です。近年、教育や取締りの強化により減少傾向にありますが、大麻や MDMA などの薬物乱用が急増しています。

大量取持法による検挙人数

MDMA等合成麻薬による検挙者数の推移

中高生覚せい剤事犯検挙者数及び未成年者の比率

- 近年、青少年による覚せい剤事犯の検挙者数は減少傾向にありますが、大麻、MDMA 等錠剤型合成麻薬事犯の検挙者の6割～7割を未成年及び20歳代の若者が占めていることから、青少年を中心に乱用されている状況が懸念されています。MDMA等錠剤型合成麻薬は、その形状等から使用に対する抵抗感が希薄になることなどから、これからも乱用の拡大には注意が必要です。
- 最近では**違法ドラッグ**(いわゆる脱法ドラッグ)の拡がりも心配されています。違法ドラッグとは麻薬などには指定されていないものの、麻薬などと類似の有害性があることが疑われている薬物で、人に乱用させることを主な目的として製造され、販売されているものを言います。

乱用される薬物は、いずれもとても危険な薬物です！

23

## 第4章 薬物乱用と健康

乱用される薬物を見てみよう！

- 薬物は大切な脳の働きを変えます ● 依存という「やめられない」状態になります。

● **覚せい剤**  
中枢神経が興奮し、気分が高揚して、疲労がとれたように感じますが、薬がきかるとその反動で、強い疲労感や倦怠感、脱力感が襲ってきます。繰り返して使用していると中枢神経に異常をきたし、幻覚や不安を伴う覚せい剤精神病になります。大量に摂取すると死んでしまうこともあります。



● **シンナー等有機溶剤**  
急激に麻酔状態となり、大量に摂取すると、呼吸困難に陥り死に至ります。情緒不安定、無気力となり、幻覚や妄想が現れて、有機溶剤精神病になります。



● **大麻(マリファナ)**  
感覚が異常になり、幻覚や妄想が現れます。乱用を続けていると無気力になり大麻精神病になります。生後機能の低下、月経異常を引き起こすとの報告もあります。



● **MDMA**  
覚せい剤とほとんど同じ作用とLSDのような幻覚作用があります。急性中毒で、死んでしまうことがあります。



● **ヘロイン**  
落ちついたような気分を味わいますが、薬がきかると嘔吐や産暈などの激しい過激症状(麻酔症状)に襲われます。大量に摂取すると、呼吸困難に陥り、死んでしまうこともあります。



● **マジックマッシュルーム**  
サイロシン、サイロシピンなどの幻覚を引き起こす麻薬が成分として含まれており、LSDと似た作用を示します。麻薬原料植物として規制されています。



● **コカイン**  
覚せい剤とほとんど同じ作用を示しますが、効果が迅速で強烈です。大量摂取すると産暈発作が繰り返して起こり、死んでしまうこともあります。幻覚や妄想が現れて、コカイン精神病になります。



● **LSD**  
幻覚が現れます。色彩感覚が麻痺し、空間が歪んだような感覚に襲われます。転落などの事故死の原因になります。



● **薬物は別の呼び名(隠語)で呼ばれている場合があります。**

- 覚せい剤 (スピード、エス、シャブ)
- 大麻 (チョコ、ハッパ、ハッシュ)
- シンナー (アンパン、ジュントロ)
- MDMA (エクスタシー、エックス、パツ)

24